



平成26年11月5日

各位

上場会社名 株式会社 ピーエス三菱
 代表者 代表取締役社長 藤井 敏道
 (コード番号 1871)
 問合せ先責任者 経理・財務部長 宅野 伸二
 (TEL 03-6385-9111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,500	△30	△70	△240	△5.32
今回修正予想(B)	46,600	1,270	1,000	710	14.98
増減額(B-A)	2,100	1,300	1,070	950	
増減率(%)	4.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	46,528	△527	△568	△363	△7.67

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	98,000	1,740	1,540	1,200	26.58
今回修正予想(B)	105,000	2,130	1,760	1,350	28.48
増減額(B-A)	7,000	390	220	150	
増減率(%)	7.1	22.4	14.3	12.5	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	104,311	1,704	1,579	1,296	28.72

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	△270	△150	△200	△4.43
今回修正予想(B)	42,600	750	690	620	13.08
増減額(B-A)	1,100	1,020	840	820	
増減率(%)	2.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	41,983	△922	△818	△446	△9.41

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	88,000	1,100	1,110	1,000	22.15
今回修正予想(B)	94,000	1,410	1,320	1,150	24.26
増減額(B-A)	6,000	310	210	150	
増減率(%)	6.8	28.2	18.9	15.0	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	93,339	452	545	857	18.99

修正の理由

1. 個別業績予想

(1) 平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想

売上高は、工事の進捗が当初の想定を上回ったことにより、前回予想より約11億円増加する見込みであります。利益面については、工事採算が改善したことから営業利益は前回予想より約10億円増加する見込みとなり、経常利益、当期純利益は、営業外費用の発生が増加したものの、前回予想から約8億円増加する見込みであります。

(2) 平成27年3月期通期個別業績予想

売上高は、上期の受注が順調に推移しており、前回予想より60億円増加する見込みであります。売上高の増加に伴い、営業利益は前回予想より約3億円上回る見込みであります。経常利益、当期純利益については、前回予想を約2億円上回る見込みであります。

2. 連結業績予想

(1) 平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想

連結業績予想につきましては、主に個別業績予想の修正に伴うものでありますが、子会社の業績も好調に推移した結果、営業利益については前回予想を約13億円上回る見込みであり、経常利益、当期純利益は、約10億円上回る見込みであります。

(2) 平成27年3月期通期連結業績予想

連結通期業績予想は、主に個別業績予想の修正に伴うものでありますが、売上高は、前回予想より70億円増加する見込みであります。営業利益については、前回予想を約4億円上回る見込みであり、経常利益、当期純利益については、前回予想を約2億円上回る見込みであります。

※上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上